

第76回

ゆうあい
フェスティバル

清水友愛の里特設会場で9月30日、第14回ゆうあいフェスティバル2023が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により、4年振

練習の成果を発揮した小熊杜「風雅」の琴の演奏を行い、フォークダンスでは利用者も参加できる曲もあり、激しい動きや複雑なステップが無く参加しやすく、たくさんの方が参加して皆さん思い思いに踊って楽しみました。

託業者である富士産業に手作りしてもらいました。地鶏の炭火焼は網の上で焼いて炙り、シンプルに塩コショウの味付けだけでもとても美味しいですが、柚子胡椒を付けるともまた違った美味しさを楽しむことができました。

りの開催となった今年は、法人創立40周年ということもあり、日頃お世話になっております皆さんにささやかではありますが、赤飯を提供しました。準備段階では雨が降ってし

最後にはカラオケ大会も行い、歌いたいと挙手して参加される方も多く、また、観客側には手作りうちわを持つ人や音楽に合わせて踊る人もいて、ステージ前はコンサート

毎年好評をいただいている豚串は無菌豚を使用しており、洞爺湖町内の精肉店で1本ずつ手刺してもらい、ジュシーで美味しく今年も大好評でした。

まい、前日準備の際も会場内がぬかるんでおり、さらに開催日の天候もはつきりしないため不安を募らせ、当日に雨が降らないことを願いながら準備を行いました。その願いが通じたのか、当日は肌寒い気温となりましたが、天候は最後まで晴れで開催することができました。

会場のよう到大盛り上がりでした。

食事では、きつねそば、赤飯、地鶏の炭火焼(柚子胡椒)、豚串、枝豆、ジュース、ビールを提供しました。きつねそばは例年同様おいしいそばとなっており、大揚げは短冊切りで、食べやすく工夫して用意しました。

様々な料理が振舞われた食事コーナー

ステージイベントでは、利用者が緊張した様子で日頃の

法人創立40周年記念の赤飯
は、小豆甘納豆入りで給食委

様々な料理が振舞われた食事コーナー

露店では、祭りの定番であ

る「射的」と景品を狙って釣り上げる「景品釣り」を行いました。参加者は欲しい景品を真剣な表情で狙い、たくさん景品が当たると嬉しそうに自身の景品を見せ合っている様子が印象的でした。景品も担当者が参加者のことを考えて用意しており、とても楽しんでもらえた内容であったと思います。

即売会では、**デイセンタ**ー

あすなろのパン、ディセン
ターいちばんぼしの回収袋
(新聞用)、野菜保存袋、ペー
パーバック、サービス袋、ア
クリルたわしなどの販売を行
い、あすなろのパンはすぐに
売り切れてしまい、大盛況で
した。

た。

最後になりますが、今回参加してもらった洞爺湖町議会議長、洞爺湖町教育委員会教育長、他多数の来賓の皆さんには、忙しい中にも関わらず足を運んでもらえたことにについてこの場を借りて厚くお礼を申し上げます。また、洞爺ライオンズクラブ、家族の会のボランティア、保護者の皆さんのご力に深く感謝申し上げます。

ゆうあいフェスティバルを
今後も続けられるように毎年
新しい企画を考え、実施して
いきますので来年も来てもら
いますようによろしくお願いし
ます。

(総合司会T・T)



様々な料理が振舞われた食事コーナー



射的を楽しむ参加者